

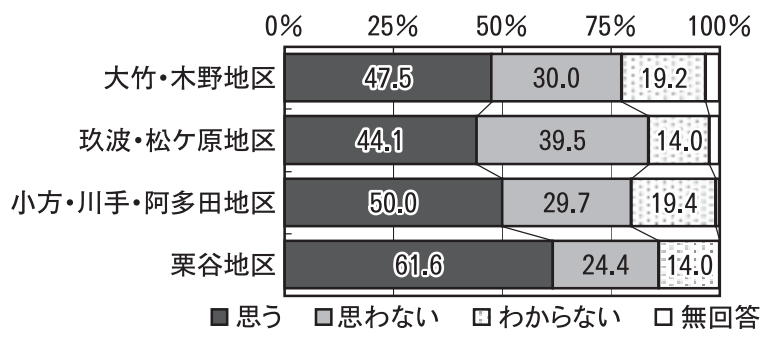
# 大竹市地域福祉計画 市民アンケート結果

問い合わせ 福祉課 ☎2152

市では、平成19年度に策定した「大竹市地域福祉計画」の計画期間が平成24年度で終了することから、総合的な地域福祉活動をよりいっそう展開するために、今年度、新たな「第2次大竹市地域福祉計画」を策定することとしています。計画の策定にあたり、市民の皆さんのご意見、ご提言を広く聴かせてもらうため、本年9月に市民アンケートを実施し、無作為抽出した1,000人のうち416人から回答を頂きました。

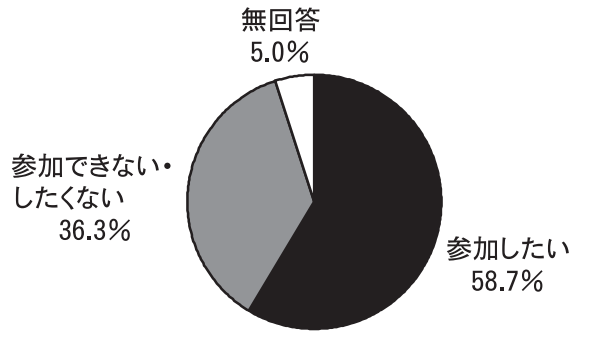


## あなたの身近な地域の住民は、お互いに助け合っていると思いますか



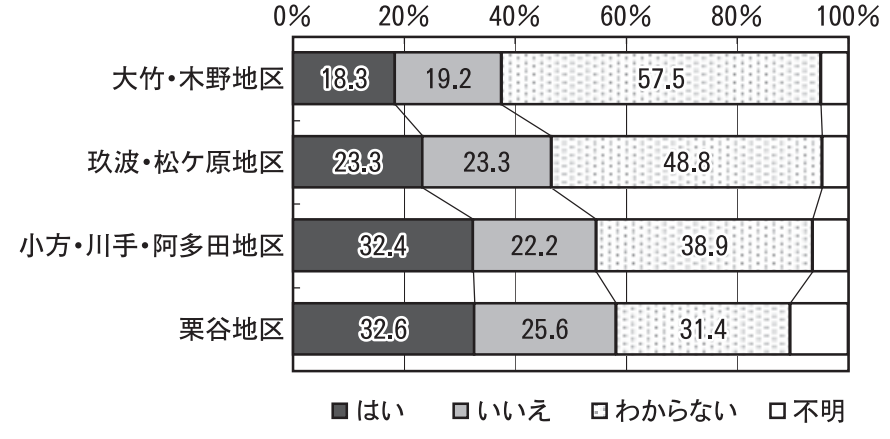
**地域の助け合い**  
地域が助け合っているかどうかでは、栗谷地区では61・6%が「助け合っている」と回答しています。地域によって、助け合いに差が見られます。

## 今後ボランティア活動に参加したいと思いますか



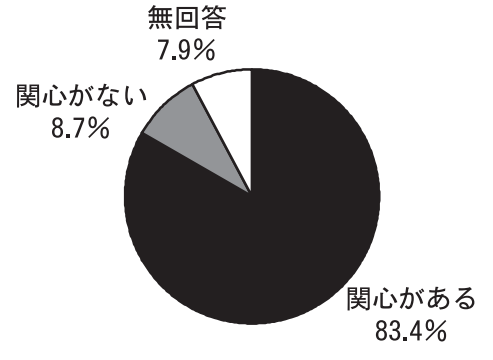
**ボランティアへの参加**  
ボランティアへの参加意向では、約6割が参加したいと回答しています。この中には、「何かをしたいけれどもきっかけや時間がない」といった回答も多く、活動の機会づくりが大切です。

## 地域の自主防災組織がありますか



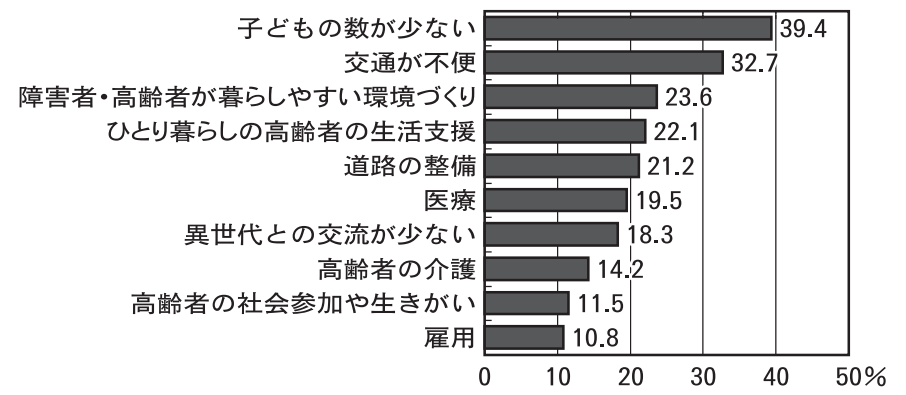
**地域防災組織**  
大竹・木野地区では、地域の防災組織について「わからない」が過半数で、普段、余り意識していないことがわかります。地域によって、知っているかどうかに差があることから、防災への関心の高さを表しているともいえます。

## あなたは、「福祉」に関心をお持ちですか



**福祉に関心、8割**  
福祉に関心がある方は83・4%で、ほとんどの方が関心を持っています。しかし、平成19年の調査では、関心のある人が9割を超えており、やや減少しています。

## 地域の問題や課題（上位項目）



**地域の課題は何**  
地域の課題では、子どもが少ないことや、障害者、高齢者の支援に関するなどが上位となっています。また、異世代交流や医療、雇用についても上位となっています。

**地域福祉計画の今後**  
平成24年度中をめどに、第2次大竹市地域福祉計画を策定します。このアンケートの結果や、地域団体への調査を参考に進めていきますが、この計画を推進するのは、市民の皆さんです。ボランティアや近所のお付き合い、もしもの時の助け合いなど、日常から取り組めることがたくさんありますので、ご理解、ご協力をお願いします。

※ 第2次地域福祉計画策定委員会委員を公募  
市では、第2次地域福祉計画の策定にあたり、福祉や医療、市民コミュニティなど、関係機関の皆さんから広く意見を聴く、策定委員会を設置しています。地域の福祉活動を実践されている方や、福祉に関心がある方などで、この計画にご興味のある方は、ぜひ委員に応募してください。公募定員は3人までとし、委員への委嘱にあたって、事前にお話をお聴きします。委員会は平日の日に開催しますが、報酬などはありません。なお、公募の期限は12月14日(金)までです。

**現在の大竹市地域福祉計画**  
市ホームページから閲覧することができます。

- トップページ
- 市政チャンネル
- 福祉